

「男女共同参画の視点に立った地域の課題解決」のためのプログラムデザイン

【事業名】 デートDVの現状！～子どもを守るために親ができる事～

【趣旨】 すべての人は暴力を受けずに生きていく権利がある。中高生の性暴力の現状把握と対応を考える。

課題	中高生にとって身近な問題となっているデートDV。現状把握の難しさや対応スキルを保護者や教育関係者が学習する環境をどのようなかたちで提供できるのか。				
目的	「DV」「デートDV」の理解を深め、対処法や子どもたちへの対応を学ぶ。				
対象	中高生を持つ親	連携先	釧路市役所、教育委員会、北海道教育庁釧路教育局		
目標	基点・基軸の形成		課題解決	振り返り	
	男女共同参画推進意識の形成	現状把握	課題把握・課題共有	課題解決の方策の検討	課題解決のための行動
内容	<ul style="list-style-type: none"> 男女の人権の尊重 社会的状況の把握 地域とのつながり 「DV」「デートDV」の理解 <p>(20分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ※SNS特有の性暴力の把握 中高生の実態 コロナ禍で中高生の自宅学習 男女の付き合いかた ネット社会 デートDVに対する情報不足 <p>(30分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ※講師が出した事例の解決策をグループで話し合う 被害者、加害者への対応 相談先 子どもたちの心理状況を考えてもらう <p>(20分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> グループ代表発表 <p>(10分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 講師アドバイス(20分) 情報の共有 相談場所の把握 相談された時のNGワードなどの確認 不安な子どものケア 親のきづき <p>質問タイム(10分)</p>
方法	講義 デートDV防止の啓発	講義 SNSによる性暴力の実態	グループワーク 事例検討	グループワーク グループ発表	グループ発表にたいしての講師によるアドバイス
					アンケート